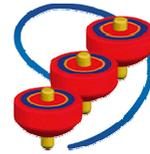




The Y's Men's Club of Kyoto Tops



Chartered
10th. July 1994

8月号

第22巻
第2号
通巻253号

河原祥博会長主題： DOWN TO EARTH
～地に足つけて！ そして魅力あるクラブライフへ～

国際主題 信念のあるミッション(使命・目標) Theme: Mission with Faith
アジア区主題 愛をもって奉仕をしよう Theme: Through Love, Serve
西日本区主題 あなたならできる！ きっとできる You can do it! Yes, you can!
京都部主題 いつも喜んでいなさい Be joyful always
メネット主題 メンと共に メネットはワイズの応援団

会長：河原祥博
副会長：河合博之
高坂訓
書記：河原正浩
牧野篤文
会計：幡山章浩
安田雄策

【20周年記念トックス宣言】笑顔大量生産宣言

躍動するトックスクラブ

TOPSのパナーにはこまが三個配されています。TOPSのTOPとは独楽(こま)と言う意味もあります。こまは軸を中心に回転し自由に動き回る。回転しなければ、倒れてしまうものです。トックスクラブは止まる事なく躍動し続けると言う意味でもあります。



知恵は宝石よりも尊く、あなたの望む何物も、これと比べるに足りない。

巴山直久Y's 選

箴言 03章 15節



多様性について思う

高田敏尚京都部部长

うなぎの値段が高いです。土用の丑なんていって、バレンタインよりはるか昔から流行が作られてきました。流行だけではなく、この暑い時期を乗り切る栄養も豊富ですから知恵なのかもしれません。そのうなぎの数が減ってきているのです。クジラもマグロもと、絶滅のおそれがある生き物は数多いです。一方で、生物多様性という言葉もよく耳にします。お互いが自然のなかで依存しあって生きている、その微妙なバランスが崩れるのを防ぐことを意味します。

ふりかえって、私たちの社会はどうでしょうか。子どもの世界では相変わらず、いじめが続いています。いじめの大きな原因は、人と違う、ちょっと変など自分たちの基準から外れることにあると言われていています。それは、おとなの世界でも同じかもしれません。つつい私たちは気の合う者と話しをすることや群れることが多くなりがちです。ワイズの現状はどうでしょうか。意見の異なる人こそ、自分とは違う視点を提供してくれる。ワイズの入会条件に職業上の制約があるのもそのためでしょう。いま、私たちは必要以上に一致していこうという力がはたらいているのではないのでしょうか。例えば「ものをいうのはお金の力」「権力をもった者には従う」。そんななかで、お金にならない、権力とは縁がないはたらきを黙々としているのがワイズではないのでしょうか。そんなクラブの中でも、あたりまえですがいろんな人がいます。それぞれの人に居場所がある、そんな多様性のある環境こそが私たちの社会が、そしてクラブが簡単に壊れない秘訣なのかもしれません。

8月強調月間

Youth Activities

若者(ユース)に、YMCAやワイズメンズクラブについてもっと知ってもらい、互いに共感や連携のできるプログラムを推進しましょう。

エコ標語

問題山積み エコキャップ 重要なのは 問題意識

	例会出席	BFポイント	スマイル	ファンド	献血	
7 月 報 告	メンバー数 (広義会員4名含む)	57名	現金 0円	7月 23,000円	7月現金 21,000円	7月 800cc
	出席メンバー	48名	切手 0円			
	メネット・コメント	1名				
	ゲスト	4名				
	メーキャップ	3名				
	出席率	91%	累計 0円	累計 23,000円	収益累計 21,000円	累計 800cc

キックオフ例会(7月例会)

日時: 2015年7月8日
場所: ウェスティン都ホテル京都

千賀俊男Y's

「地に足をつけて、そして魅力あるクラブライフへ」が、今期河原会長の会長主題となっていますが、この言葉を文字通り肝に銘じて今期のトップスクラブを楽しんでいきたいと思っております。さて、この1年間、第2例会を含み合計14回の例会が開催されますが、やはりこのキックオフ例会は特別な緊張を強いられる大切な例会であると思っております。

今回は、幸先良くメンバーの本田ワイズのご子息が入会され、メンバー全員の前でピュアに、そしてしっかりと入会の意味表示をされ、思わず「オッ」と思うほどの立派なそして内容のある挨拶でした。(ひょっとして暴れん坊のお父さんより息子さんの方が出来てるのかも?)

入会式に引き続き総会も、例の手慣れたベテラン議長の仕切りが良く無事に終了し、HB, HA, スマイルそして遂に河原会長待望の、初めての閉会点鐘「カーン」となりました。

クラブを卒業してしまった藤田さんも男気を持ってウルトラグランド特別ゲストとして馳せ参じていただきました。感謝感謝です。

しかし、この特別な緊張感のあるキックオフ例会にも関わらず、一人リラックスしていた直前会長の舞田ワイズの満面の笑顔には腹が立つ、いや、花を添えていただきました。

それでは最後に「地に足をつけて、そして魅力あるクラブライフへ」GO



サバエ開設ワーク

日時: 2015年7月12日
場所: 京都YMCAサバエキャンプ場

今西宏樹Y's

7月12日、サバエキャンプ場開設ワークに行ってきました。あとから聞くと35度あったらしいのですが、とても暑い中での作業になりました。作業内容はキャビンから荷物を運び出すこと。最初は楽勝で午前中に終わらせてしまおうと考えていました。がしかし！運び出す荷物の重い事！暑さもあったと思いますが、めちゃめちゃしんどく、他クラブの方にもご協力いただいて、なんとか作業を終えることができました。でも千賀ワールドあり、会長が盛り上げてくれたのもありとても楽しくできました。参加いただいた皆様、本当にお疲れ様でした。当日来れなくなった東MAXワイズが11日に一人さみしく樋の修繕に行っていたいただきました。駆けつけられなくてすいませんでした。



「あの一言」



森田茂実

「あの一言」という『もう、ええんとちやう』という笠井ワイズの一言を思い出しました。ご存知の方も居られるかもしれませんが、以前所属していたワイズメンズクラブがメンバー減少で吸収される時にワイズを離れ4、5年くらい経ったある日仕事でお付き合いのある笠井ワイズからトップスクラブへのお誘いでした。ワイズを離れて「消防団」「業界組合の理事」(ヒラですが)息子の大学の「役員」等々の活動をしている私を見て、倉ワイズの会長期にトップスへ入会をという話でした。(実際は廣田会長期の入会でしたが)なぜか、仕事関係でワイズメンにお会いする機会が多くPクラブやCクラブやMクラブの方からもそれまでにお誘い頂いていたのですが、タイミング良く声を掛けていただいたのかトップスクラブに入会させて頂きました。私が思っているだけかも知れませんが、今ではトップスのメンバーとして皆さんに可愛がって頂いていることに感謝です。ちなみに笠井ワイズから私にお誘いがあったのは乙坂ワイズの存在が影響していたのは言うまでもありません。(乙坂ワイズとは同期の会長を経験し後に区の仕事もご一緒させて頂いた仲です)私とトップスクラブを結びつけてくれた『もう、ええんとちやう』という一言にも感謝です。

リトセン夏季準備ワーク

日時: 2015年6月28日
場所: 京都YMCAリトリートセンター



みなと舞鶴ちゃった祭り花火大会

日時: 2015年7月26日
場所: 舞鶴YMCA

岡本昭義Y's

去る7月26日(日)17時から舞鶴YMCA国際福祉専門学校にて、地元の皆様と交流を深めるため「花火をみる会」が開催されました。船木実行委員長・神崎校長・阿部副校長のご挨拶のあと、冷たい飲み物や食事を楽しみながら、5千発の花火を鑑賞いたしました。

地元経営者の皆様・その御家族・ワイメンズクラブのメンバーの方々等総勢70名を超える参加者をお迎えし、盛大に行われました。この学校は、花火を真正面から鑑賞する事ができ、最高の場所に立地しています。

穏やかな天候に恵まれ、絶好のコンディションの中、花火が打ち上げられ、大人も子供も夜空と舞鶴の水面を美しく染める花火に歓声を上げながら見入っていました。



渡部興志夫ワイズ喜寿お祝い会

日時: 2015年7月19日
場所: 京都YMCAマナホール



スケジュール 8・9月

8月 1-2日 アジア地域大会
19日(水) ツーバイ納涼例会
22-23日 青い空と白い雲のキャンプ
26日(水) 役員会

9月 5日(日) リトセン秋季準備ワーク
9日(水) 部長公式訪問例会
24日(水) 役員会

YMCA NEWS

1. ICCPJ (International Camp Counselor Program Japan) のユースリーダー受け入れ
7/17から約1か月、ICCPJ (International Camp Counselor Program Japan) で台中YMCAから派遣のユースリーダー3名がサバエキャンプ場に滞在します。野外のキャンププログラム、小学生英語キャンプ等で日本のリーダーと共に活動します。滞在中、交代で何日か三条にいてもありますので、ホームステイ等受け入れていただける方は、京都YMCAサマーキャンプ事務局 (Tel.075-231-4388 中村又は亀山、關) までご連絡ください。

期 間: 7月17日(金)~8月16日(日)

2. 厦門ワークキャンプ

台中YMCAが毎年中国・厦門市で厦門YMCAと一緒にしているワークキャンプに、今年から京都、仁川のYMCAも参加します。京都YMCAからは、職員1名と元職員1名、国際ボランティア3名が参加します。

日 時: 8月8日(土)~8月17日(月)

派遣先: 中国・厦門市

3. がん患者さんの会

この会は患者さんとそのご家族が抱えている苦しみや悩みについて、患者さん同士、そのご家族同士が話し合い、がんとうまく付き合うための情報交換の場です。

日 時: 8月15日(土)午後7時~9時

場 所: 京都YMCA308号室

参加費: お一人 300円(お茶代等)

申し込み: (TEL)075-231-4388

(E-mail) vb@kyotoymca.or.jp

4. 子ども向けボランティア講習会

ボランティアビューロー専門委員会では、野外や体育に通っている子供たちを対象に視覚障がい者介助講習会を実施します。子どもたちに楽しくボランティアについて学んでもらう講習会です。

日 時: 8月24日(月)午前10時~11時30分

宿泊場所: 京都YMCA マナホール

参加費: 300円(当日回収いたします。)

申し込み: (TEL)075-231-4388